



■講 師：残熊温菜（株式会社博進堂 生産部）

大島泰雅（制作部）

■日 時：2017年6月13日（火）13:30～17:00

■会 場：森の共育実修所「点塾」

■参加人数：4名

## [プログラム]

■チェックイン「今年に入って一番高い買い物」

■和談「2年目に大切にしたい心構え」

「身に付けたい専門知識・技術」

■ソックラトン

■和談「1年目に出会ったもの、印象深かったもの」



# 社員としての新たな自覚を持つ 2年目社員研修

開講3分前、点塾は沈黙に包まれていました。講師の席に座っているのは昨年この2年目研修を受けた大島泰雅さんと残熊温菜さんです。今年は講師の立場となり、緊張の面持ちで開講の時間待っていました。

はじめに緊張をほぐすために「今年に入って一番高い買い物」を発表し合いました。発表し合ううちに話も弾み、賑やかなムードへと変わりました。次に社員育成テキスト「ソックラトン」を用いた講座となりました。2年目をどのような心構えで取り組むかや、仕事で心掛けた配慮や気遣いなどを書き込み、発表しました。

その後、グループトークで「この1年で出会った事、覚えた事、記憶に残った事」について話し合いました。最後に今後の目標設定を行ない、受講生たちはこの一年を振り返り、次のステップを明らかにしました。

大島さんからは「昨年掲げた目標が今まさにその通りになっている。」、残熊さんからは「失敗する事は怖いけど、それでも怖がらないでチャレンジしてほしい。」と後輩へ激励を送りました。今年の受講生も先輩のお二人のように何事にもチャレンジし、掲げた目標を実現できているよう願っています。



## [講師より]



株式会社博進堂  
生産部  
残熊温菜

1年先輩の社員が講師を務めるということで、不安半分、期待半分でした。いざ始めてみれば案外スムーズに進み、ほっとしました。最終的には定刻をオーバーしてしまったり進行がグダグダになりましたと、講師としては全然ダメでしたが「失敗しても大丈夫！」という手本は示せたかなと前向きに捉えます。



株式会社博進堂  
制作部  
大島泰雅

2年目になると全く何も知らないわけではなく、ある程度理解した状態で仕事を行うため、ちょっとしたミスなどで怒られたりする場面もあるかと思います。しかし2年目は、1年目で教えられたことを一人で行うようになり、そこが一人前になるチャンスですから、ぜひ仕事のプロを目指してほしいです。

今回初めて講師を担当させていただきましたが、講師の立場でも緊張しましたし、そして学ぶことも多々あり、「教える」「伝える」難しさを改めて感じました。

3年目になると教える立場になる機会もあるので、これから1年はさらに大事に仕事に取り組んでもらいたいです。



CHECK OUT CARD

先輩方のお話を  
聞いて、この1年の  
イメージが少しつぶじ  
こと成了りました。  
楽しかったです。  
ありがとうございました!

CHECK OUT CARD

社会人2年目、  
博進堂2年目、  
今年はまずは  
チャレンジする事を  
目標にしたい!!

CHECK OUT CARD

焦らずに  
少しずつ  
成長できるように  
頑張ります。  
今日はありがとうございました!

CHECK OUT CARD

これから一年を  
どう過ごしていくか、  
風呂ふっておきました。

